

あわくら じんじゃ

栗倉神社とおみこしのお話

1. 小倉町とそのまわり

じんじゃ
2. 神社ってなに？

あわくらじんじゃ れきし
3. 栗倉神社の歴史

ぎょうじ
4. 栗倉神社の行事

5. 栗倉神社とこどもみこし



お話が終わったら、みなさんにおみこしを見ていただきます

1. 小倉町とそのまわり

右の写真は
何の写真か
わかりますか？



今の小倉町のまわり

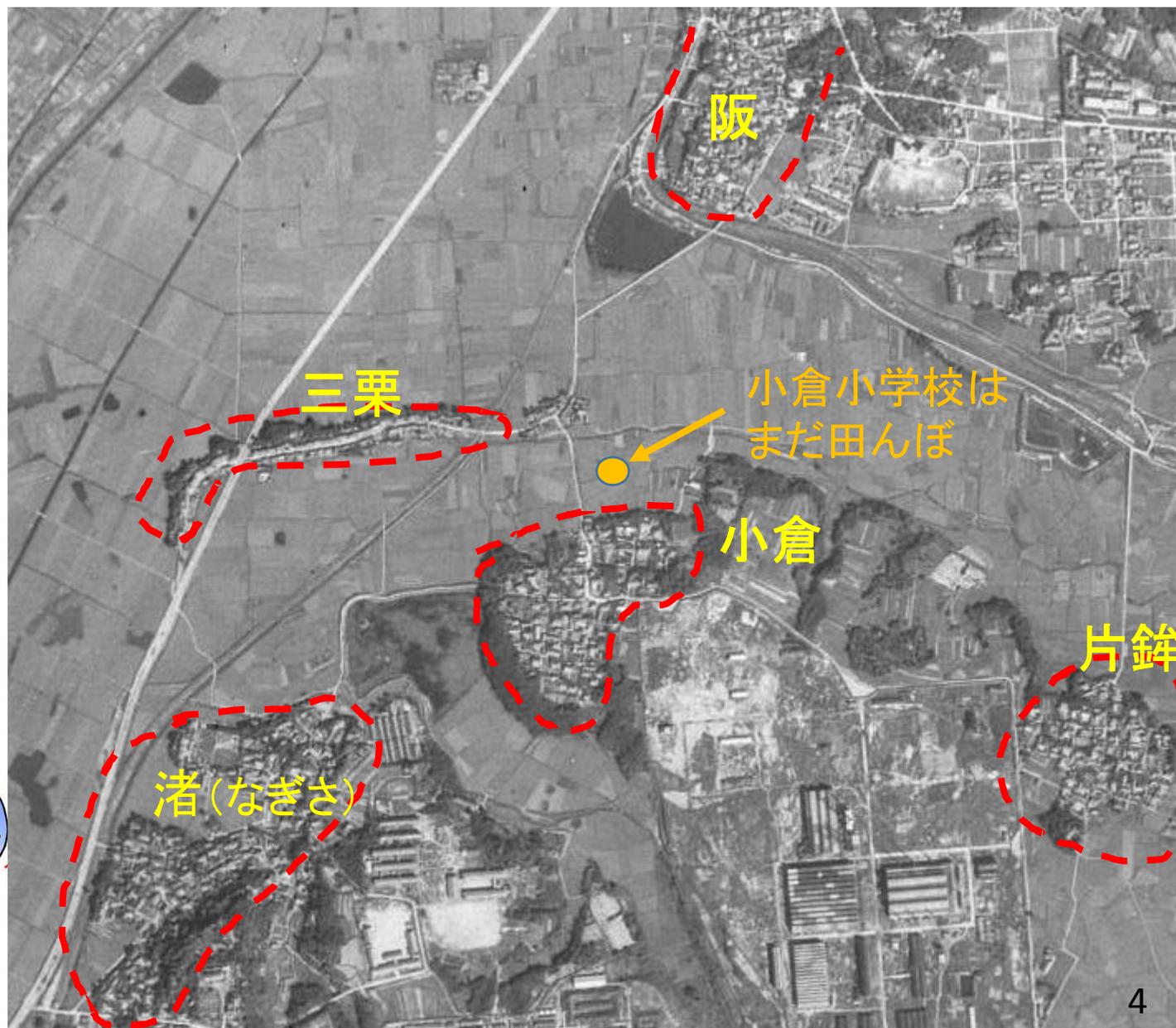
それではこの
写真はなんだか
わかりますか？

そうです
空から見た
小倉小学校の
まわりの写真
です



今から67年前の小倉

これは、
みなさんの
おじいちゃんや
おばあちゃんが
生まれたころの
空から見た
写真です



2. 神社って何？

- ・日本には多くの神さまがいて、それぞれの神さまは、私たちを守ってくれていると信じられています。その神さまがおられる場所が神社です。
- ・神社におまいりすると、神さまが私たちに「**ごりやく**」をあたえてくださいます。

- ・みなさんが知っている神社がありますか？

- ・**八幡(やわた)神社**(いわしみずはちまんぐう)
〈**ごりやく**〉 家族の無事、家のはんえい
やくよけ など

- ・**稲荷(いなり)神社**(ふしみいなり)
〈**ごりやく**〉 商売はんじょう、
五穀(ごこく)ほうじょうなど

- ・**天満宮(てんまんぐう)**
〈**ごりやく**〉 学業じょうじゅ など

- ・**えびす神社**
〈**ごりやく**〉 商売はんじょう など



いろいろな神さまをまつた神社があります。

栗倉神社は八幡宮(はちまんぐう)のひとつ

- ・むかしから、主な村ごとに「うじ神」という村を守ってくれる神さまをまつた神社がありました。
- ・小倉では、栗倉(あわくら)神社が村を守る神社としてあり、家族の幸せや、お米などの作物がたくさんとれますようにと、おいのりしました。



あわくら じんじゃ れきし 3. 粟倉神社の歴史

- ・大昔から小倉付近は、
「粟倉郷(あわくらごう)」と
呼ばれていました

「粟」は、米や麦などと同じこく物のひとつ
「倉」は、たくわえる倉庫のこと



- ・粟倉神社は、江戸時代のはじめ(1616年)に、八幡大神
(はちまんおおかみ)をむかえて、社殿(しゃでん)を
たてたのが、はじまりとされています。



- ・はじめは小倉と渚のうじ神と
しましたが、その後、渚は
独立して御殿山神社を
つくりました。

むかしは大きかった栗倉神社

- ・明治時代に、
片埜(かたの)神社に
合祀(ごうし)され、
うつりましたが、
55年前に小倉の人たちが
小倉にもどし、
いまの栗倉神社と
なりました。



むかしの栗倉神社



いまの栗倉神社



4. 栗倉神社の行事 ぎょうじ

<正月>

・しめ縄(なわ)づくり

<年末>

・元旦祭(がたんさい)

<1月1日>

・とんど焼き

<1月15日>



<秋祭り> 10月15日に近い土曜・日曜

・秋祭り祭礼

豊作に感謝

・こどもみこし巡行(じゅんこう)

・もちつきなど



5. 栗倉神社とこどもみこし

・栗倉神社では秋祭りのときに、こどもみこしを行っています

・「おみこし」て何？

神さまは、いつも神社の社殿(しゃでん)の中におられます
秋祭りの時だけ、神さまは「おみこし」に乗られ、家々をまわられて、ごりやくをくださいます。



・みこし行事はむかしからの神社の行事ですが、小倉ではこどもたちが参加する、地域の楽しい行事のひとつとして、行われています。



こどもみこし行事

- まず、神さまに社殿から、「おみこし」にうつっていただきます。
- 神さまをのせた「おみこし」をかついで、町中をめぐります。
- 途中、小倉小学校で休憩し、その後、栗倉神社までもどります。

